

平成31年(2019年)1月28日(月曜日)

三島 腰切不動尊例祭、清掃や読経

三島市の御殿川で発掘された、上半身だけが彫られた石仏を祭る腰切不動尊(同市南本町)の1月例祭が27日、同所で開かれた＝写真＝。お堂を管理するNPO法人グラウンドワーク



(GW) 三島の関係者や地域住民らが参加し、本堂の清掃に取り組んだ。清掃後、読経も行い、地域の安全などを祈願した。

GW三島によると、管理者がいなくなり、荒れ果てていた同所の再生整備事業にGW三島が取り組んだことがきっかけで、途絶えていた5月の大祭と1、9月の例祭を復活させたという。